

2025（令和7）年度 事業計画

1. 基本方針

2025年度は第3ステージ宣言の発出から6年目を迎える年となる。2025年度事業は第3ステージ宣言が掲げる”SDGsの達成”と、”地域の課題に立ち向かう「知の共通基盤」を強化するプラットフォーム”の確立にむけ、以下の基本方針で実施する。

- (1) 国連で採択されたSDGsおよび滋賀県が進めるMLGsの理念に根差した各事業を引き続き実施する
- (2) 各事業を通じて滋賀県内の自治体、産業界、団体等と、学生や教職員との人的交流を促進し、地域社会の課題解決と地域の発展に向けた連携・協働のリソースを豊かにする
- (3) 単年度の収支均衡を目指し、事業と予算の連携を強め、事業の全体的な見直しを行う。また引き続き支出を精査し、外部資金の獲得など収入増を目指す

2. 事業の実施

(1) 大学地域連携課題解決支援事業

① 方針

取組事業① 各大学の課題解決支援事業

コンソーシアムに加盟する自治体（滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、草津市、甲賀市、東近江市）における地域の課題（滋賀県については、加盟自治体6市のエリアを含む課題）解決に向けた、地域住民と大学等のゼミ等と連携した提案（教育研究、地域活動等の取組）を募集し、その活動を支援する。

2024年度からの継続事業（12件）および2025年度新規事業の募集を行う

取組事業② 大学地域交流フェスタ（中間報告会）

大学と地域との交流を深めることを目的に、地域の課題解決に取り組んでいる「大学地域連携課題解決支援事業」と滋賀の魅力の発信に取り組む「学生支援事業」の活動報告会を開催する（11月～12月予定）。

② 予算案 2,120,000円（前年度 2,200,000円）

取組事業① 2,120,000円

大学地域連携課題解決支援事業助成金 2,000,000円

支援事業選考委員会経費 120,000円

取組事業② 0円

(2) 学生支援事業

① 方針

取組事業① MLGs ワークショップ

「MLGs11. びわ湖を楽しみ愛する人を増やそう」をメインテーマに、滋賀県北部で Well-being in Nature を意識しながら、琵琶湖版 SDGs である MLGs (Mother Lake Goals) を、実体験を伴って学ぶ機会（レクチャー、グループワーク、アクティビティ、発表会）とする。

取組事業② 大学地域交流フェスタ（成果発表会）

滋賀の魅力の発信に取り組む「学生支援事業」の活動報告会を行い、大学と地域との交流を深める。

② 予算 517,000 円 （前年度 550,000 円）

取組事業① 517,000 円

取組事業② 0 円

(3) 留学生事業

① 方針

取組事業① 滋賀県留学生のつどい（地域連携 PBL 外国人留学生プログラム）

地域住民や国際交流団体との交流を通して、地域で抱える人口流出やインバウンドにおける滋賀県内市町の課題等を学んで、留学生から見た新たな方向性を提案する。

取組事業② 留学生就職活動ガイダンス

滋賀県内の大学に在籍する外国人留学生を対象に、日本で働くための就職活動や留学生の就職と在留資格など、日本で就職活動を行う留学生のためのガイダンスを7月と12月に開催する。

取組事業③ 申請取次研修会

外国人留学生の在留審査手続きを行う「申請取次者」の資格付与にかかる研修会について、法務省大阪出入国在留管理局の協力のもとで開催する。

取組事業④ 留学生等外国人材向け合同企業説明会

留学生に日本で活躍するポジティブな印象や多様な活躍の方法を示し、自身が活躍するイメージに幅を持たせるなど、留学生のキャリア形成を図る。

② 予算案 320,000 円 （前年度 530,000 円）

取組事業① 200,000 円

取組事業② 100,000 円

取組事業③ 20,000 円

取組事業④ 0 円

(4) 就職支援事業

① 方針

取組事業① 合同企業説明会

滋賀県内の優良企業について、広く学生に認知を促すとともに、より多くのマッチングを実現するために、県・市・経済団体等が開催する合同企業説明会等に協力して取り組む。

取組事業② 滋賀県企業人事担当者との情報交換会

滋賀県内の優良企業への採用と定着、学生の就職支援に繋げることを目的として、滋賀経済産業協会を通じて企業人事採用担当者との情報交換を行う。

取組事業③ 大学就職担当者間の情報交換会・研修会

関係機関との意見交換により採用・就職活動の現状について情報交換・共有を図るとともに、就職担当者のスキルアップのために外部講師等を活用した研修会を企画し実施する。

② 予算案 75,000 円 (前年度 75,000 円)

取組事業① 0 円

取組事業② 25,000 円

取組事業③ 50,000 円

(5) 単位互換事業

① 方針

取組事業① おうみ学生未来塾

大学連携・地域連携型 PBL 科目「おうみ学生未来塾」として認定した科目について、単位互換科目として提供する大学等に対して、実施にかかる費用の一部を予算の範囲内で助成することで、異なる大学等の学生の集団による地域社会との交流を促進し、大学教育の向上と地域社会の活性化に貢献する。

取組事業② 単位互換事業

各参加大学からの科目提供に基づく単位互換事業を行う。

- 1) 各大学の教学理念に基づく科目や特徴的な科目
- 2) 「滋賀県らしい」と思われる科目
- 3) 教養科目を基本とする。専門科目については非専門の学生が受講しても理解できると思われる科目とする。

4) 既設の科目を基本とするが、単位互換制度のために開設する科目についても提供できるものとする。

② 予算案 400,000 円 (前年度 400,000 円)

取組事業① 400,000 円

取組事業② 0 円

(6) 理系人材育成事業

① 方式

取組事業① 「シガリケ」ポータルサイトを通じた理系人材育成のムーブメント醸成

「シガリケ」ポータルサイトの発信力の強化および活用を促進し、理系人材育成のムーブメントを醸成する。シガリケサイトへの体験プログラムの募集告知と実施レポートその他、コンテンツの豊富化、シガリケサイトの機能追加を行う。

取組事業② 理系人材育成の連携のすそ野拡大

自治体や企業等、理系人材に課題感を持つ団体や個人と連携した取組の具体化、地方自治体、企業その他団体等との連携を拡大し、理系人材育成に資する取組メニューを検討・実施する。シガリケ協力教員と連携した活動を展開する。

取組事業③ 大学による体験プログラムの拡充

大学による体験プログラムを継続実施する。参加大学を拡大および助成対象を拡大する。またこれまでの単発の企画に加え、連続する企画、国際大会・全国大会の運営補助を新たに助成対象とする。

①大学による理系人材育成体験プログラムの継続実施 (①単発の企画、②連続する企画、③理系人材に資する国際大会または全国大会の運営補助)

② 予算 7,660,000 円 (前年度 5,510,000 円)

取組事業① 300,000 円

取組事業② 160,000 円

取組事業③ 7,200,000 円

* 内訳は総会までに調整

(7) 広報事業

① 方針

取組事業① ホームページでの情報発信

ホームページを通じてコンソーシアムに関する情報発信を継続的に行うとともに、各事業を推進するための広報や、会員からの要請に基づき、各種イベント案内、参加者募集などの広報の支援を行う。

シガリケサイトの発信力を強化のため一部改修を行う。

取組事業② コンソーシアム紹介（フライヤー）の作成

コンソーシアム情報を発信するために、フライヤー（A5 2つ折り 4ページ、5,000 予定）を作成する（前回は 2023 年度にパンフレットを作成）。各ページに該当する QR コードを配置し、HP との連携により最新情報を入手できるようにする。

② 予算案 463,000 円 （前年度 181,000 円）

取組事業① 163,000 円

ホームページの管理・運営 163,000 円

シガリケサイトの改修 200,000（理系人材育成事業予算）

取組事業② 300,000 円

（8） 全国大学コンソーシアム事業

① 方針

取組事業① 総会・幹事会への出席

取組事業② 研究交流フォーラム参加

② 予算 41,000 円（会費・フォーラム参加・報告書購入）

（9） 事務局事業

① 方針

取組事業① 大学基礎データ調査

会員大学・自治体の政策・施策の立案に資することを目的に、毎年 6 月に会員大学に学生数等の基礎データの提供を依頼し、9 月にデータ集を発行する。また基礎データは次年度の会費請求の基礎資料とする。

取組事業② 会議スペースの運営

滋賀大学との共同で、大津サテライトプラザ、環びわ湖大学・地域コンソーシアムの会議スペースを運営する。

② 予算 2,148,800 円 （前年度 2,148,800 円）

取組事業① 0 円

取組事業② 2,148,800 円

以上